

第1回国立大学法人奈良教育大学経営協議会議事要旨

1. 日 時 平成29年5月22日（月）

2. 出席者 筒井寛昭委員、中川直子委員、中室雄俊委員、吉田育弘委員、米川英樹委員
加藤学長、宮下理事（教育）、岩井理事（総務）、和田副学長（企画）、佐野副学長（研究）
陪席者 なし

3. 議 題

◎審議事項

- 1 附属幼稚園及び附属中学校の入学定員の改定について（資料1）
- 2 平成28事業年度決算（素案）について（資料2）
- 3 学長選考会議委員の選考について（資料3）

◎報告事項

- 1 第3期中期目標期間中の施設設備計画について（資料4）
- 2 平成28年度主な施設整備工事の実績について（資料5）
- 3 平成29年度授業料等免除可能額について（資料6）

◎その他

4. 議 事

議事に先立ち、学長より平成29年度からの2名の学外委員の交替を含め、委員について紹介と挨拶があった。
引き続き、各課長より挨拶があった。
続いて学長より、机上配付資料1～7に基づき説明があった。

◎審議事項

- 1 附属幼稚園及び附属中学校の入学定員の改定について
総務担当理事から、資料1に基づき、附属幼稚園及び附属中学校の入学定員の改定について説明があり、審議の結果、総案としては原案のとおり了承された。なお、附属中学校の学級定員の考え方及び入試方法については、次の意見がだされ継続審議となった。

附属中学校の学級定員数の削減及び入試方法について出された主な意見は、次のとおり。

- 学級定員を34名とする理屈が不明である。
- 一般入学者の募集人数が明確でない。（小学校からの内部進学者の数により年により変動するのは、一般の受験者にとって、不平等ではないか。）
- 男女別とする選考が今の時代、ジェンダーの考え方に反することが危惧される。

審議事項2に入る前に、退出予定の方がいるため審議3について、先に行うこととした。

- 3 学長選考会議委員の選考について
総務担当理事から、資料3に基づき、学長選考会議委員の選考について説明があり、審議の結果、学外委員から4名（植野委員、筒井委員、吉田委員、米川委員）が選出された。
- 2 平成28事業年度決算（素案）について
総務担当理事から、資料2に基づき、平成28事業年度決算（素案）について説明があり、審議の結果原案のとおり了承された。

◎報告事項

1 第3期中期目標期間中の施設設備計画について

総務担当理事から、本来ならば3月の経営協議会にかけべきところ、施設設備計画の大幅な変更があり文部科学省への提出に間に合わせるために、本日の報告事項となった旨の説明があった。その後、資料4に基づき、第3期中期目標期間中の施設設備計画について報告があった。

2 平成28年度主な施設整備工事の実績について

総務担当理事から、資料5に基づき、平成28年度主な施設整備工事の実績について報告があった。

3 平成29年度授業料等免除可能額について

総務担当理事から、資料6に基づき、平成29年度授業料等免除可能額について報告があった。